

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 11 月 11 日(2024.11.11)

【公開番号】特開 2023-93785(P2023-93785A)
【公開日】令和 5 年 7 月 5 日(2023.7.5)
【年通号数】公開公報(特許)2023-125
【出願番号】特願 2021-208819(P2021-208819)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 10 月 31 日(2024.10.31)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

スタートスイッチを有し、

ストップスイッチを有し、

情報を表示可能な情報表示手段を有し、

内部抽せん手段を有し、

電源投入処理を実行可能とし、

メイン処理を実行可能とし、

タイマ割込み処理を実行可能とし、

電源投入処理として、第 1 処理と、第 2 処理とを有し、

第 1 処理を実行した後に第 2 処理を実行可能とし、

第 1 処理が記憶されている最後のアドレスと第 2 処理が記憶されている最初のアドレスとの間にベクタアドレスを有し、

メイン処理には、割込みを禁止する第 1 の命令から割込みを許可する第 2 の命令までの割込み禁止期間を有し、

タイマ割込み処理には、割込みを許可する第 2 の命令を有し、

メイン処理における第 2 の命令の処理時間と、タイマ割込み処理における第 2 の命令の処理時間は同じであり、

30

40

内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技では、情報表示手段に所定停止操作態様に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第 1 停止操作に関する情報である第 1 停止操作情報と第 2 停止操作に関する情報である第 2 停止操作情報と第 3 停止操作に関する情報である第 3 停止操作情報とを表示可能であり、

前記第 1 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第 2 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり

50

—
スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であつて、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第 1 停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、情報表示手段に前記第 2 停止操作情報が再表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【 手 続 補 正 2 】

10

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 5

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 5 】

本発明は、—

スタートスイッチを有し、—

ストップスイッチを有し、—

情報を表示可能な情報表示手段を有し、—

内部抽せん手段を有し、—

20

電源投入処理を実行可能とし、—

メイン処理を実行可能とし、—

タイマ割込み処理を実行可能とし、—

電源投入処理として、第 1 処理と、第 2 処理とを有し、—

第 1 処理を実行した後に第 2 処理を実行可能とし、—

第 1 処理が記憶されている最後のアドレスと第 2 処理が記憶されている最初のアドレスとの間にバクタアドレスを有し、—

メイン処理には、割込みを禁止する第 1 の命令から割込みを許可する第 2 の命令までの割込み禁止期間を有し、—

タイマ割込み処理には、割込みを許可する第 2 の命令を有し、—

30

メイン処理における第 2 の命令の処理時間と、タイマ割込み処理における第 2 の命令の処理時間は同じであり、—

内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技では、情報表示手段に所定停止操作態様に対応する停止操作情報を表示可能であり、—

停止操作情報として、第 1 停止操作に関する情報である第 1 停止操作情報と第 2 停止操作に関する情報である第 2 停止操作情報と第 3 停止操作に関する情報である第 3 停止操作情報とを表示可能であり、—

前記第 1 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており

—

前記第 2 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており

40

—

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり

—

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であつて、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第 1 停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、情報表示手段に前記第 2 停止操作情報が再表示可能である

50

ことを特徴とする遊技機。

また本発明の変更例として

延長数に関する情報を記憶可能な複数の記憶領域を備え、

第1遊技状態では、所定遊技状態の遊技可能数を決定可能な遊技可能数情報と、複数の記憶領域のうちどの記憶領域に遊技可能数を累積するかが決定されている記憶領域情報と、
が定められた所定情報を遊技毎に更新可能であり、

所定の内部抽選結果となった或る遊技にて、所定の条件を満たした場合に、決定された遊技可能数を予め定められている記憶領域に記憶可能であり、

第2遊技状態では、特定の条件を満たした場合に、複数の記憶領域のうち何れかの記憶領域に記憶されている遊技可能数が遊技者に付与可能となっており、

10

複数種類の所定情報をそれぞれ記憶する複数種類の所定記憶領域を備え、

複数種類の所定記憶領域に対してそれぞれカウンタの値が対応付けられており、主制御手段は副制御手段に所定情報とカウンタの値とを送信し、副制御手段は所定情報とカウンタの値とを受信したときはカウンタの値に対応する所定記憶領域に記憶している値に基づいた遊技可能数情報を獲得可能である旨の演出を実行させる

遊技機としてもよい。

20

30

40

50